

2024年新年賀詞交歓会

◆2024年1月11日(木) 18:00~21:00

◆会場 水戸プラザホテル 水戸市千波町2078-1

◇第1部 記念講演 18:00~19:35 (会場:ガーデンルーム)

演題 「人を大切にする経営 地域の未来づくり」

講師 青谷 洋治氏 株式会社坂東太郎 代表取締役会長

◇第2部 懇親会 19:50~21:00 (会場:ボールルーム)

◆参加費 10,000円(参加費・懇親会費含む)

□後援 茨城新聞社

お申し込みは
こちらから→



Facebook・Instagramでも紹介しています。
ぜひフォローもお願いします(*'ω'*)

会員企業紹介

厳選された洋酒を取り揃え、顧客のニーズに応えるプロフェッショナル



羽富 悠人さん 南西支部
Cross Loop(同) 代表社員
【食品、酒類のECサイト運営・コンサルティング】

- ・独自ルートでビンテージウイスキー・洋酒販売
- ・飲食店立ち上げのコンサルティング
- ・キッチンカーでのイベント出店に向けた準備



依頼者のトラブルを糸をほぐすように解決する弁護士



程塚 智則さん 南西支部
学園都市法律事務所 代表
【弁護士業】

- ・他専門家とのネットワークを活用
- ・中小企業の様々なトラブルに対応
- ・相続問題に強い



お客様の歩みにあわせたサポートをする社労士

大野 順市さん ドラゴン支部
大野社会保険労務士事務所 代表
【代表】

- ・事務所移設
- ・顧客ニーズにあわせた相談対応
- ・介護事業に強い



信頼関係を第一に業界を担う税理士事務所



村松 清美さん ドラゴン支部
村松清美税理士事務所 所長
【税理士業】

- ・若手育成に全力投球
- ・中小企業支援
- ・太陽光、発電事業にも着手



地域のライフラインを支える地元密着型スーパー

新井 健一さん 県西支部
(株)アライ 代表取締役
【小売業・業務卸業・通信販売(酒類のみ)】

- ・学校給食・老人ホームとの新規取引
- ・アナログな設備を機械化(補助金を活用)
- ・市場調査で顧客のニーズを掴む



顧客と共に成長し続ける税理士事務所



湯原 拓さん 南西支部
税理士法人湯原会計 代表社員
【税務会計全般】

- ・巡回監査の実施、顧客の所在地の確認
- ・経営計画策定支援
- ・スタッフの税理士資格取得支援・育成



人を活かす経営を顧客と共に推進する社労士事務所



物江 学さん 南西支部
ひまわり社会保険労務士事務所
代表
【社会保険労務士業】

- ・組織力と専門性が機能するチームづくり
- ・リーダーシップ研修
- ・社員と会社のビジョンのベクトルをあわせる取り組み



変化に対応し、維持発展する総合建設業



清水 洋一さん 水戸支部
(株)清水建設 代表取締役
【総合建設業、一級建築士事務所、
宅地建物取引業】

- ・年内に新事務所業務開始
- ・著名な設計事務所からの依頼増
- ・1棟億越えの新築物件対応



2023.12.1 No.329

発行/茨城県中小企業家同友会

DOYU IBARAKI

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 3F
電話 029-243-8230 ファックス 029-243-7225 メール info@ibaraki.doyu.jp

茨城同友会全会員が実行委員の1人です！！

2025全国大会実行委員会キックオフ！！

2023年11月18日(土) セキショウ・ウェルビーイング福祉会館にて

永岡代表理事より「全国交流会開催に向けては全員攻撃、全員守備の気持ちで県全体を盛り上げて頑張ろう」の掛け声とともに「経営指針づくりや例会活動を、いかに自社の発展につなげていくかが大切」などと、菊池実行委員長の開催に向けた決意と想いを共有することができました。



【菊池実行委員長より】

全国大会開催目的→茨城の経営団体の中で会社発展が一番出来る組織にしていくこと
同友会運動は、会社発展を目的としてやってきている。各支部の例会づくりや指針を創る会、これらをいかに自社の発展に繋げる運動出来るかが大事だと感じている。
経営労働問題全国交流会の茨城大会を開催するまでに、茨城の経営団体の中で会社発展が一番出来る組織にしていくことが最上の目的。各県の経営労働委員会の人たちとの交流を通して、日本経済の発展に繋がるような全国大会にしていきたいというのが、実行委員長としての一番の想い。
また、外部環境が変わって来ている中で企業変革支援プログラムVer2を積極的に取り入れていきたい。

第24期経営指針を創る会 第7講

2023年10月20日(金) セキショウ・ウェルビーイング福祉会館にて



“激動の時代だからこそ”

私自身も昨年に受講。しかし1年足らずで想定外の脅威が出現し(当社の場合はチャットGPTの台頭)、経営計画の見直しを早くも迫られています。そんな激動の時代だからこそ、荒海を乗り越えるための羅針盤は、良い経営者になるためには絶対に必要と考えます。共に、真剣に、ゲットしていきましょう！

第1グループ長 (有)スタジオデン 田山進一

昨年度、指針を創る会を受講し、本年度は0Bとして関わることによって、実践の為に受講生の課題と共に日々ブラッシュアップしています。経営指針書を作って終わりではなく、実践しながら関わることによって、受講時とは違う学びや、気づきが得られるのも0Bとしての特権だと思います。自社の経営指針について熱く語れる仲間が増える事を期待して、これからも関わらせて頂きたいと思います。

第4グループ長 建築工房アーテック 高橋啓介



日立支部

10月4日(水) 多賀市民会館
【モーター魂 後世に引き継ぐ伝統技術】



大内 史さん
(株)大和電機製作所 代表取締役

打ち合せやリハーサルでの話を聞き、当初予定していた事業承継の話から大幅に変更し、まさに進行真ただ中である新規事業の取り組みにおける、産学連携や研究機関へのアプローチなどをお話していただきました。蓋を開ければ、大内さんの会社の実績を盛りだくさん聞けるものとなっており、技術一筋の方ならではの例会報告でした。ゲストの方もたくさんいらしていただきましたが、討論前に帰ってしまいとても残念でした。討論が非常に盛り上がっただけに、そこまで参加してもらえる仕組みづくりが喫緊の課

題と感じました。長く同友会にいらっしゃる方々から、こういった報告をいただき、討論が進められることが非常にありがたく思えるものと感じました。(レポート:掛札 武志)



南西支部

10月24日(火)つくばカピオ
【あなたの経営問題みえてますか?】



オリエンテーション

今回の例会は、オリエンテーションで同友会の理念を再確認し、個々の経営問題と向き合いました。新たな試みとして、ワークショップをアイパイオテック(株)高橋真澄さんが行いました。「問題とは…」問題を扱うとき、目標や望ましい状況・現象と現状の「ギャップ」に意識を向けがちですが、今回は「目標や望ましくない状況・現象」と「現状(望ましくない現象)」に意識を向けてやってみよう。ワークシートを使って、望ましくない現象のうち、あなたの影響力が及ぶ範囲の現象は? その現象が起こる原因は?その原因を引き起こす

あなたの行動は?の間に、文字で自分を表現しました。この時、自己否定を拒みなかなか文字にならず、最終的に文字に表したとき原因には経営者である自分の行動にあったと、新たな気づきの場となりました。経営者も、問題を扱うとき、目標や望ましい状況・現象と現状の「ギャップ」に意識を向けがちです。「あなたの経営問題みえてますか?」をテーマにグループ討論を行い、フィードバックすることで、新たな解決方法にも気づけた例会となりました。(レポート:宇田川 真由美)

県央海浜支部

10月16日(月) 酒列磯前神社社務所
【人を幸せにするブランディング & マーケティング】



海後 宗明さん
酒列磯前神社 権禰宣

酒列神社は茨城でも人気の観光スポットであり由緒深き神社です。鳥居から海を眼下に見渡せる神社として数多くの参拝者が訪れる神社として有名です。今回は神社でありながら観光やブランディングにテーマを絞りました。海後さんは、神社への参拝者を増やし、地域と共に観光で貢献していきたい!と志しています。参拝者を増やすには、どうすれば来てくれるのかと施策と綿密なマーケティングをしています。いくつかの試みとして、集めなくなる御朱印のデザイン、観光バス誘致のツアー会社や

観光バス会社に直接伺い商談。駐車場もEVバッテリーが充電できるパーキングの設置。法人を取るために地鎮祭など担当者の困りごとを解決できるような仕組み作り。結果が出るのは当然と思えるほどの行動力。神社のスタッフも、社員としての雇用と教育など企業らしい神社だと思いました。(レポート:天内 久子)

県西支部

10月30日(月) 坂東市商工会館
【未来の笑顔創造する「安住野」の挑戦!】



山野 英治さん
(株)ライフサポート山野 代表取締役

開業した当時は『この仕事は大変な仕事だ。だから社員は辞めてしまって当たり前』とネガティブに考えていたそうです。また現場が忙しく会社の経営をする人がいなかったと語る山野社長。しかし経営指針を受講して考え方が変わったと話していました。変わった山野社長は凄くポジティブになり、業界の人手不足という課題に正面から向き合い、この人材不足というピンチをどうやってチャンスに変えるかということにチャレンジ。そしてその中で取り組んできた外国人材の採用。また海外の大学からインターンシップの受入れと次

々とチャレンジしてきました。その山野社長には業界を変えたい。小規模事業所の存在意義を行政にもっと理解してもらいたいという熱い思いがありました。G討論では特に人材確保の問題や業界の将来などについて話し合いました。やはり労働人口の減少という大きな日本の課題に中小企業としてどう立ち向かうべきか、若い人たちに選ばれる企業とはどのような事にチャレンジしている企業なのかなど有意義な意見が出ました。私自身も未来を見据えての行動って何なのかを考えさせられました。(レポート:稲毛田 英樹)

水戸支部

10月25日(水) セキショウ・ウェルビィ-インク`福祉会館
【苦難を乗り越えて築き始めた未来への道 ~初心者リーダーの舞台裏~】



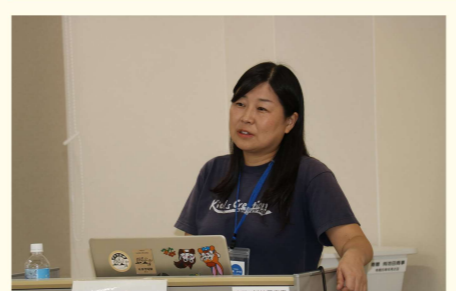
川野邊 恵実さん
(有)しまランドリー 代表取締役

看護師から一転、全く違う職種と、経営者という未経験の立場で携わるようになってから4年。持ち前の責任感と献身的な精神で、先代との確執や従業員とのトラブル、社内の課題解決と、様々な苦難を乗り越え、地道に積み重ねてきた川野邊さんの経験談が凝縮された学び多き例会となった。今回の例会を通して、改めて経営理念やビジョンの重要性について考えさせられた。手順や方法を伝えるだけでは、単なる作業になってしまうが、そこに想いや志があるからこそやりがいとなり、お客様へと伝わり、その会

社が末永く地域に愛される存在として、存続していける存在になりえるのではないかと考える。今回初の試みとなった女性会員での例会づくり。女性ならではの細やかな観点で、指針受講中の川野邊さんの思いを、様々な角度から引き出すことができた。中小企業の女性経営者からの発信で、世の中の女性に元氣と勇気を届けていけるような試みとして、今後も継続していくことで、女性会員増強ができればと思った。(レポート:柴田 香里)

ドラゴン支部

10月12日(木) 牛久市商工会館
【経営課題解決のためのおとな会議アイティアソン】



宮嶋 さやかさん
(株)Kids Creation 代表取締役

企業としてゴールを明確すると成長が加速することは、想像に難くありません。しかし、それを企業のメンバーが日々話し合い、共通の認識にすることを実行できている企業はおおくありません。今回は、宮嶋さんの報告だけでなく、ワークショップを行うことで、ゴールをメンバーの共通の認識にすることを宮嶋さんがきちんと実行できていることがとてもイメージできました。また、実際にワークショップを行って、話し合う場を設けることでゴールが明確になるばかりでなく、ゴールのたどり着くために何をす

べきかも明確になる。さらには、その中で、明日何をするかを決めることで、何もしなかったかもしれない明日に、やるべきことを実行できる。それが分かったことは、とても収穫であり、財産になりました。今回ワークショップで取り組んだことをみんなが実行できれば、地域にいい企業が増えるだろうと思える報告でした。(レポート:堀越 智也)

あわせな仕事選び
報告者 坂川 りえさん
代表取締役

転職の先にたどり着いた天職
ライフプランナーは仕事と生活が両立できる
報告者 木村 光世 氏
今例会は12月11日(月)18:00~21:00

一歩前進
行って良かった全国大会
2023.10.20(土)18:00~21:00
会場 センター・ウェルビーイング福祉会館

現場に出ないのに業績があがる
コンベヤベルトの修理・交換専門
報告者 大月 章子さん
代表取締役

疑う勇氣 ~Scrap and Build~
スピーチ 加藤 誠さん
報告者 加藤 誠さん

~Melting Pot~
人とAIと経営が溶け合う世界
報告者 加藤 誠さん

地域を「地盤」で揺らす
仲田 忠弘さん
報告者 仲田 忠弘さん

日立支部
12/6(水)18:00
日立シビックセンター
3rd Place
桜川 りえさん

県央海浜支部
12/11(月)18:00
ひたちなか商工会議所
ソニー生命(株)
木村 光世さん

青年部・水戸支部
12/20(水)18:00
福祉会館
パネルディスカッション

南西支部
12/26(火)18:00
つくば研修支援センター
(有)茨城ベルトサービス
大月 章子さん

県西支部
12/18(月)18:00
境町商工会館
(有)日青工業
青木 恵之さん

ドラゴン支部
12/14(木)18:00
Kids Creation NEO
(株)ハルファ
廣瀬 敦さん

日立支部
1/10(水)18:00
日立シビックセンター
マルナカ水産(株)
仲田 忠弘さん

【編集後記】 以前YouTubeでふと目に留まり、思わず釘付けになり、10分の動画に涙した植松努氏の講演。植松さんは北海道同友会会員であり、今回兵庫同友会の研究集会(フォーラム)で講演されると知り、参加してきました!(下町ロケットのモデルの方です)兵庫同友会では会勢2300名、そしてなんと参加者1400名越!!会員は「参加するのがあたり前」の認識だそうです。講演の中で「どうせ無理」の言葉は未来を描く力を奪う。想いを口にする出会いとチャンスを生み出す。そしてその出会いには必ず意味があり、関わることで道が開け未来が変わる。”できない”を理由にせず、”どうしたらできるか”を考える…etc.あの時ズドンと心に響き涙が出た訳が知りたいというのが今回一番の参加理由。そしてその想いを口にすることで生まれた出会いとチャンス。私にとって初めての他県行事そしてまさかのグループ討論にも参加(汗)でもだからこそ他県の会員さんや兵庫の事務局とお話する機会もいただけ、事務局の“中”にいただけでは見えなかったこと、感じることが出来なかったことに気付かされました。まさに「思いは招く」を体感したオール兵庫でした。知りたかった涙の理由。それは未来に対する漠然とした不安と葛藤。まずは自分で自分を認め励まし逃げずに向き合う。たまにはふてふてしく図々しく大胆に。(Shimo)